

ガントチャートの作成

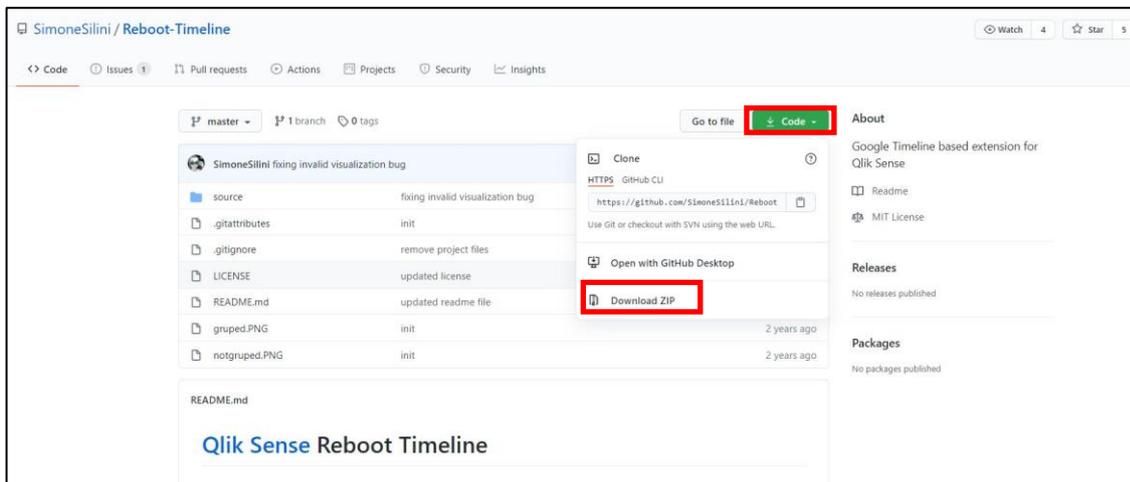
標準機能でガントチャートを作成することは難しいですが、エクステンションを使用することで、簡単に作成することができます。

■ 前提条件

- Reboot-Timeline エクステンションの利用
<https://github.com/SimoneSilini/Reboot-Timeline>
- Qlik Sense のバージョン : November 2020

1. Reboot-Timeline エクステンションをインポートします。

※エクステンションモジュールは前提条件記載の URL から取得して下さい。



2. ガントチャート用のサンプルデータをロードします。

※接続設定は環境に合わせて実装して下さい。

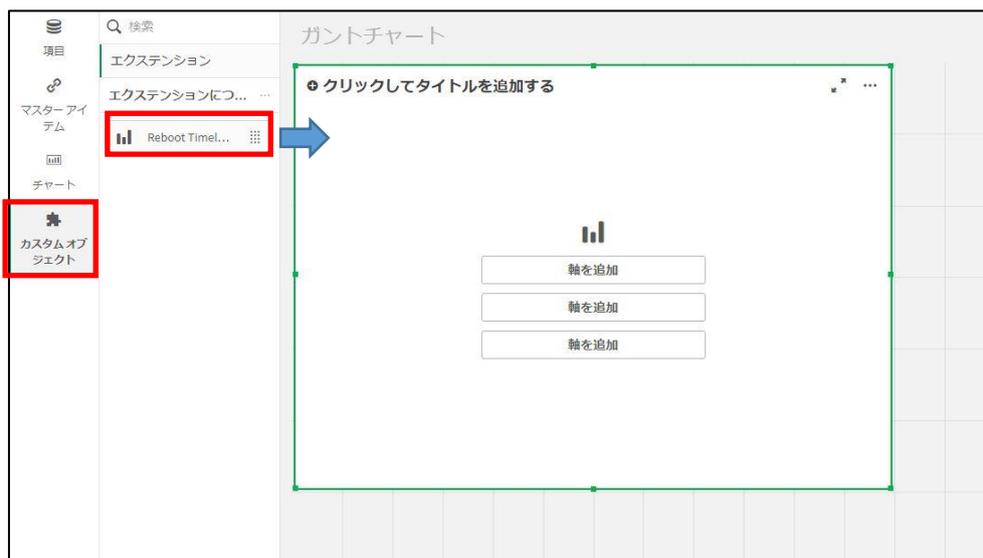
<サンプルデータ>

	A	B	C	D	E
1	プロジェクト名	予定_プロジェクト開始	予定_プロジェクト終了	実績_プロジェクト開始	実績_プロジェクト終了
2	プロジェクトA	2021-01-01	2021-01-25	2021-01-01	2021-01-24
3	プロジェクトB	2021-01-25	2021-01-30	2021-01-25	2021-01-30
4	プロジェクトC	2021-02-01	2021-02-15	2021-02-02	2021-02-25
5	プロジェクトD	2021-02-16	2021-02-28	2021-02-16	2021-02-24

<ロードスクリプト>

```
プロジェクトデータ:  
LOAD  
  プロジェクト名,  
  '予定' as Type,  
  予定_プロジェクト開始 as 開始,  
  予定_プロジェクト終了 as 終了  
FROM [lib://data/data.xlsx]  
(ooxml, embedded labels, table is Sheet1);  
  
Concatenate  
LOAD  
  プロジェクト名,  
  '実績' as Type,  
  実績_プロジェクト開始 as 開始,  
  実績_プロジェクト終了 as 終了  
FROM [lib://data/data.xlsx]  
(ooxml, embedded labels, table is Sheet1);
```

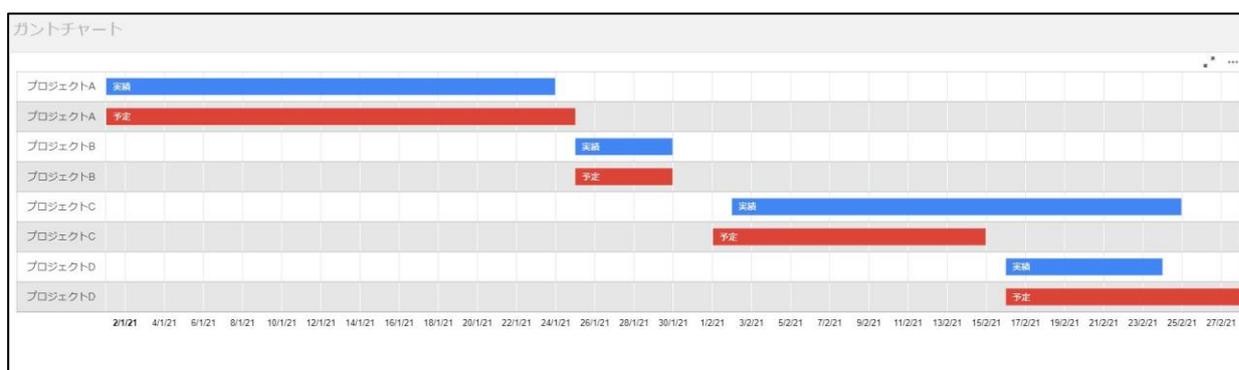
3. シートを新規に作成し、エクステンションをシート上に配置します。



4. 画面右のプロパティより、4つの軸項目を追加します。



5. ガントチャートが表示されます。

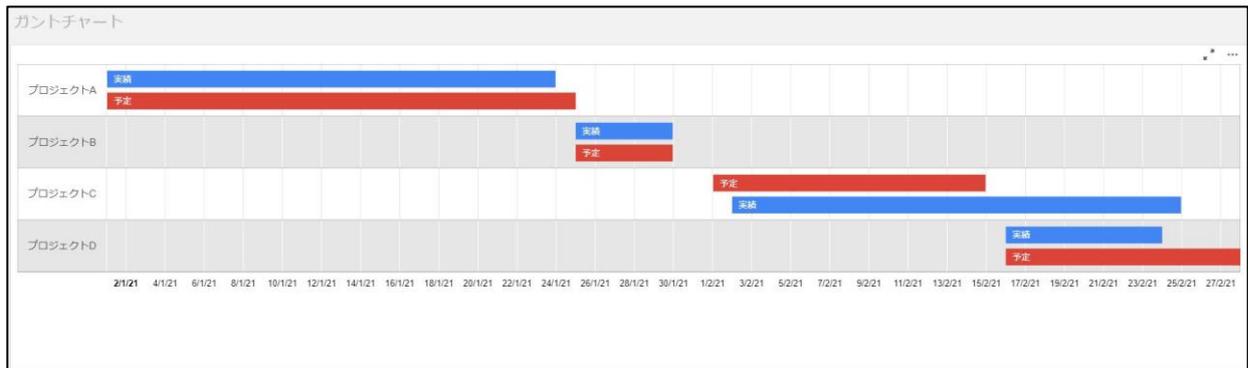


6. 「予定」と「実績」をグループ化します。

画面右プロパティ一覧の「スタイル設定」より、「Group Row Label」の設定を「ON」にします。



「プロジェクト名」と「Type」がグループ化された状態で表示されます。



7. 「予定」と「実績」の表示を入れ替えるため、ソート順の設定を変更します。
画面右プロパティ一覧の「ソート」より、「Type」項目の設定を開き、「アルファベット順でソート」を「降順」に変更します。

ソート

- プロジェクト名
- Type

ソート
カスタム

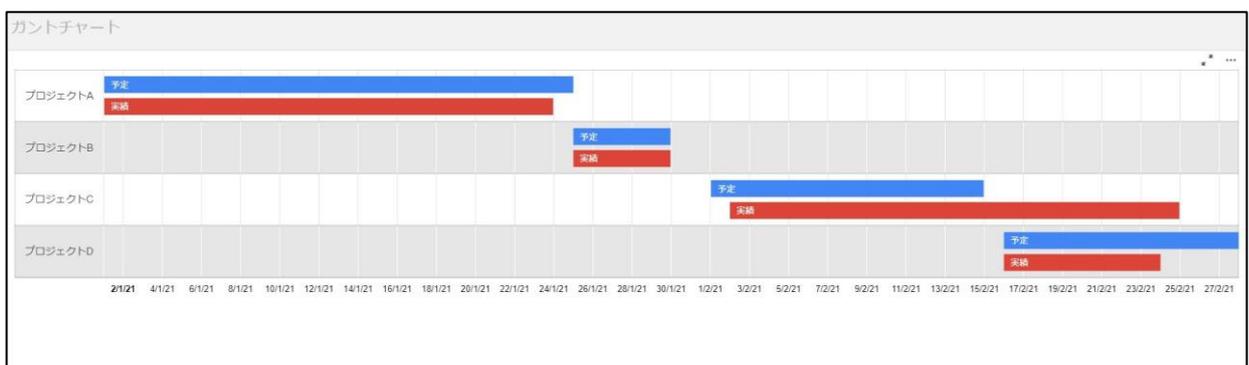
数式でソート

数値でソート

アルファベット順でソート

降順

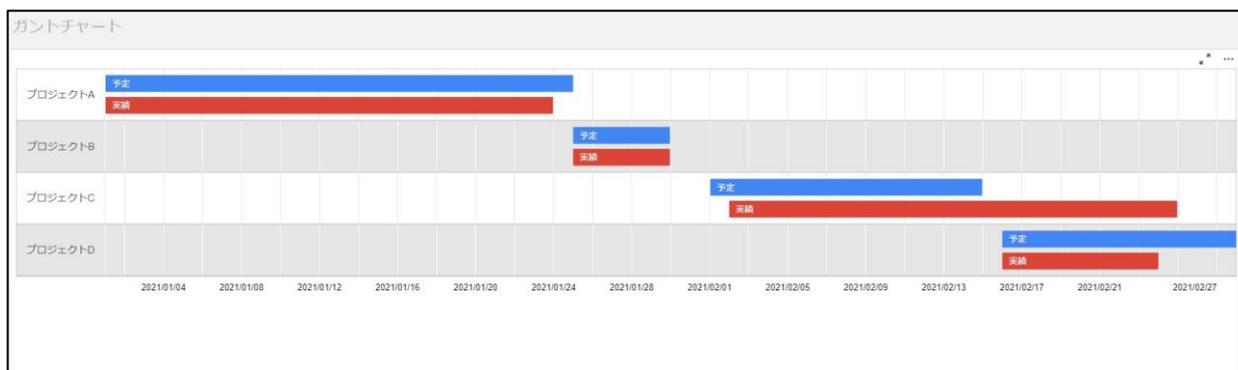
「予算」「実績」の順番で表示されます。



8. 日付のラベルフォーマットを「YYYY/MM/DD」の形式で表示します。
画面右プロパティ一覧の「スタイル」より、「Date format」の指定を[yyyy/MM/dd]に変更します。



日付フォーマットが「YYYY/MM/DD」の形式で表示されます。



以上で設定は完了です。

■ 補足

チャート部分をマウスオーバーすると「開始」「終了」期間が表示されます。

